



JOCジュニアオリンピックカップ

第47回

全日本高校ボウリング選手権大会



開催日	2023年8月7日(月)・8日(火)
開催場	稲沢グランドボウル
主催	公益財団法人全日本ボウリング協会
後援	スポーツ庁 公益財団法人日本スポーツ協会 公益財団法人日本オリンピック委員会 愛知県 公益財団法人愛知県スポーツ協会 稲沢市 稲沢市教育委員会 稲沢市スポーツ協会 全国高等学校体育連盟ボウリング専門部加盟連合会
協力	日本ボウリング機構(JBO)
主観運営	愛知県ボウリング連盟

スポーツを 愛する人の 翼でありたい。



大きな目標に向かって、日々練習に励む人たち。

みんなで力を合わせて、次世代に夢や希望をつないでいく人たち。

JALは、そんな勇気あふれるアスリートたちに寄り添いながら、

一人一人の未来を応援し続けます。

さあ、これからも次の自分に向かって、力強く飛ぼう。



JOC ジュニアオリンピックカップ

第47回全日本高校ボウリング選手権大会

目 次

御 挨拶 【公益財団法人日本オリンピック委員会 会長】	2
ご 挨拶 【公益財団法人全日本ボウリング協会 会長】	3
大会役員名簿	4
競技役員名簿	5
大会審判員名簿	6
開催要項	7～9
競技規定・選手権競技会規定（抜粋）.	10～11
大会日程表	12
監督氏名および参加者数	13
参加者名簿	14～19
決勝戦 レーン移動表	20
栄光の記録	21～23
第46回全日本高校ボウリング選手権大会 記録	24



写真：アフロススポーツ/JOC

御 挨拶

公益財団法人 日本オリンピック委員会

会 長 山 下 泰 裕

JOC ジュニアオリンピックカップ第47回全日本高校ボウリング選手権大会が開催されますことを心よりお慶び申し上げます。

日本オリンピック委員会（JOC）では、オリンピック、世界選手権大会等の国際競技大会において、活躍が期待できる選手の発掘、育成を目的に、1992年から本会加盟団体が開催するジュニア競技大会を「JOC ジュニアオリンピックカップ大会」と認定し、ジュニア層の競技レベルの向上に努めてまいりました。

その後、JOC 選手強化本部では「人間力なくして競技力向上なし」の合言葉のもと、選手の育成・強化を通じて、人間力も高めつつ、国際競技力の向上に取り組んでおります。試合に勝つことだけではなく、人間としての資質が磨かれ、その競技を牽引していくような選手が育成されていくことを目指しております。

スポーツは、「する、見る、支える」などの観点から多くの人々に親しまれ、その活動を通して、共感力を育み、人と人とがつながることで、感動が生まれます。「卓越」「友情」「尊敬／尊重」の精神を大切に、競技力が優れていることはもちろん、一人の人間としても模範とされ、たくさんの人から憧れられるアスリートがジュニアオリンピックカップ大会から誕生することを祈っております。

本大会に参加する選手の皆様方には、最高峰の大会出場を目指し、スポーツの価値やボウリング競技のすばらしさを世界へ発信していただきたいと思います。

結びに、本大会の開催・運営に向けてご尽力された公益財団法人全日本ボウリング協会をはじめ、関係者の皆様に心から敬意を表すとともに、本大会のご成功と選手の皆様のご健闘を祈念し、挨拶の言葉といたします。



ご 挨拶

第47回全日本高校ボウリング選手権大会 会長
公益財団法人 全日本ボウリング協会 会長

北 川 薫

JOC ジュニアオリンピックカップ第47回全日本高校ボウリング選手権大会が、本年もスポーツ庁、公益財団法人日本スポーツ協会、公益財団法人日本オリンピック委員会をはじめ多くのご後援を賜り開催できますことは、この上ない喜びであります。

約3年にわたる新型コロナウイルス感染症への対応がひと段落しました。高校生の皆さんも生活の中で変化を感じていることでしょう。ボウリングにおいては、競技中のマスクの着用が自由となり、選手の表情から真剣味をより強く感じられるようになりました。

また、選手を日頃から支えてくださっているご家族、指導者の方々には、ようやく会場で直に応援していただけるようにもなりました。必ずや選手の力になるものと存じます。

本大会は、貴重な学生生活の時間で、ボウリングに真剣に取り組んでいる高校生たちが、全国の仲間たちと競いあう舞台です。勝つことがすべてではありません。しかし、目標をもって心と体を鍛える日々や、ライバルと競い交流する経験は、皆さんの将来の飛躍につながっています。本大会では JOC ジュニアオリンピックカップの栄冠を目指し、日頃の練習の成果を思い切り発揮してください。

終わりに、大会開催にご支援下さいました関係各位、会場の稲沢グランドボウル様、主管の愛知県ボウリング連盟に厚く御礼を申し上げ、ご挨拶といたします。

大会役員名簿

大会会長	北川 薫	(公財)全日本ボウリング協会	会長
大会副会長	吉岡 英隆	(公財)全日本ボウリング協会	副会長
〃	丹羽 秀樹	(公財)全日本ボウリング協会 愛知県ボウリング連盟	副会長 会長
大会委員長	齋藤 良太郎	(公財)全日本ボウリング協会	専務理事・事務局長
大会副委員長	不破 伸二	(公財)全日本ボウリング協会	常務理事
〃	西林 康憲	(公財)全日本ボウリング協会	常務理事
〃	伊藤 一明	(公財)全日本ボウリング協会 愛知県ボウリング連盟	理事 理事長
大会総務委員長	松下 秀雄	(公財)全日本ボウリング協会	総務委員長
大会競技委員長	柳川 弘行	(公財)全日本ボウリング協会	競技副委員長
大会審判委員長	小林 穰	(公財)全日本ボウリング協会	競技委員
大会認証委員長	四宮 和裕	(公財)全日本ボウリング協会	指導委員長
大会広報委員長	川崎 治夫	(公財)全日本ボウリング協会	普及・広報部会長
大会資格審査委員	高橋 尚代	(公財)全日本ボウリング協会	理事
〃	近藤 浩一	(公財)全日本ボウリング協会	理事
〃	田坂 幾太	(公財)全日本ボウリング協会	理事
〃	上田 暢子	(公財)全日本ボウリング協会	理事
〃	野口 由美	(公財)全日本ボウリング協会	理事
〃	根田 光朗	(公財)全日本ボウリング協会	理事
〃	森 永耕造	(公財)全日本ボウリング協会	理事
〃	小林 穰	(公財)全日本ボウリング協会	理事
〃	川上 秀樹	(公財)全日本ボウリング協会	理事
〃	飯島 祥行	(公財)全日本ボウリング協会	理事
〃	山下 知且	(公財)全日本ボウリング協会	理事
大会事務局	鈴木 信吾	(公財)全日本ボウリング協会	事務局
〃	大澤 武士	(公財)全日本ボウリング協会	事務局

競 技 役 員 名 簿

大会競技役員長	伊 藤 一 明	愛知県ボウリング連盟	理事長
大会総務部長	一 江 拓 生	愛知県ボウリング連盟	理 事
大会総務副部長	菅 啓 司	愛知県ボウリング連盟	理 事
〃	鷹 羽 孝	愛知県ボウリング連盟	理 事
大会競技部長	天 野 政 幸	愛知県ボウリング連盟	副理事長
大会競技副部長	三 浦 浩	愛知県ボウリング連盟	理 事
〃	林 伸 治	愛知県ボウリング連盟	理 事
大会審判部長	濱 元 小夜子	愛知県ボウリング連盟	理 事
大会審判副部長	山 口 勝 也	愛知県ボウリング連盟	副理事長
〃	皆 越 英 次	愛知県ボウリング連盟	理 事
〃	中 西 貴 久	愛知県ボウリング連盟	理 事
大会認証部長	小 島 真	愛知県ボウリング連盟	理 事
大会認証副部長	酒 井 孝 司	愛知県ボウリング連盟	理 事
〃	淀 川 清 登	愛知県ボウリング連盟	理 事
〃	熊 谷 知 久	愛知県ボウリング連盟	理 事
大会記録部長	真 鍋 洋	愛知県ボウリング連盟	副理事長
大会記録副部長	和 田 朋 之	愛知県ボウリング連盟	理 事
〃	中 野 伸 彦	愛知県ボウリング連盟	理 事
大会褒賞部長	則 武 皓 爾	愛知県ボウリング連盟	理 事
大会褒賞副部長	赤 尾 昇 一	愛知県ボウリング連盟	理 事
〃	早 川 由紀子	愛知県ボウリング連盟	理 事
〃	佐 伯 典 代	愛知県ボウリング連盟	理 事
〃	林 久 美 子	愛知県ボウリング連盟	理 事
大会広報部長	星 野 高 志	愛知県ボウリング連盟	理 事
大会広報副部長	水 谷 和 彦	愛知県ボウリング連盟	理 事
大会事務局	野 馬 永 美	愛知県ボウリング連盟	事務局

大会審判員名簿

第1種公認審判員

鈴木千恵彦	皆越 英次	伊藤 一明	小柳 靖士	濱元小夜子	菅 啓司
林 伸治	和田 朋之	中西 貴久	一江 拓生	五島 利夫	山口 勝也

第2種公認審判員

野馬 永美	金田 成人	天野 政幸	安立 禎顕	田中 貞善	古館 安樹
真鍋 洋	夏目 美和	夏目 佳功	峯 健太郎	鷹羽 孝	酒井 孝司
早川 知里	早川由紀子	中西 晴子	西村 由彦	中野 伸彦	三浦 浩
園田 陽久					

第3種公認審判員

今村 政昭	今井 正年	梶原 義浩	松木 勝紘	高野 正美	則武 皓爾
田中 亨	田村 浩也	杉山 光嘉	山本 一俊	高橋 克明	熊谷 知久
貴嶋 貢將	伊藤 佑樹	佐藤 祐子	大橋 信子	高須 覚	林 剛志
山崎 政治	横山 智	谷野 久	水谷 和彦	小島 真	戎 直和
中島 淳二	平岩 海斗	薄窪 夢叶	中川 佑斗	伊藤 広陽	安田 昂平
星野 高志	徳永 幸一	今井 佳子	早川 美加	一佛 朋亮	下松 千夏
林 久美子	澤崎 寧	佐伯 典代	淀川 清登	下澤 敏伯	赤尾 昇一
野々山寿光					

開 催 要 項

主 催	公益財団法人全日本ボウリング協会
後 援	スポーツ庁 公益財団法人日本スポーツ協会 公益財団法人日本オリンピック委員会 愛知県 公益財団法人愛知県スポーツ協会 稲沢市 稲沢市教育委員会 稲沢市スポーツ協会 全国高等学校体育連盟ボウリング専門部加盟連合会
協 力	日本ボウリング機構（ＪＢＯ）
主 管	愛知県ボウリング連盟
開催月日	２０２３年８月７日（月）～８日（火）
会 場	稲沢グランドボウル（公競No.122-64） 〒492-8164 愛知県稲沢市井之口大坪町 80-1 TEL 0587-21-2131
競技種目	男子・女子別 個人戦
競技方式	デュアルレーン方式（アメリカ方式）で実施する。
競技方法	男・女とも予選９ゲームを行い（１ゲームごとにレーン移動）、その合計得点により、上位男子３４名、女子１８名が決勝戦に進出。 ※ 決勝進出人数は参加人数により変更する場合がある。 決勝では更に３ゲームの競技を行い（１ゲームごとにレーン移動）、その合計１２ゲームの総得点により、男・女別の選手権者と順位を決定する。 ※ 男・女とも、すべてスクラッチとする。
競技規程	ＪＢＣ選手権競技会規程並びにＪＢＣボウリング競技規則を適用する。
同位の裁定	予選・決勝において同位が生じた場合、第１３３条に基づき裁定する。 ただし、決勝において１位と２位が同点の場合は９・１０フレームの決定戦により順位を決定する。
参加資格	２０２３年度ＪＢＣ登録会員で高等学校に在籍する満１８歳未満の者（２０２３年４月１日現在）で各連盟より推薦された者に限る。
参加割当	事前の参加希望人数調査に基づき、別紙の通りとする。
褒 賞	男・女共 優 勝 ～ 第６位 ※加盟団体表彰（男・女優勝者が所属する加盟団体） 男・女共 ハイゲーム賞・ハイシリーズ賞（予選９ゲームを対象）
施設使用料	１名 １０，８００円
申込締切	２０２３年７月１３日（木）厳守

申込方法 別紙所定の申込用紙に必要事項を記入し、各加盟団体で取りまとめ、費用を添えて郵送にて申し込むこと。また、入力した「監督登録書・参加申込書・送金明細書」データはExcelデータのままだ記メールアドレスへ送信すること。

※ 送金締切は7月13日(木) 厳守

申 込 先 愛知県ボウリング連盟
〒453-0044 愛知県名古屋市中村区鳥居通 4-21
TEL 052-433-9910 FAX 052-433-9911
Mail : taikai@aichi-jbc.com

- 注意事項
- 1) 納入された施設使用料は、送金締切日以降、返金しない。また、自然災害や感染症の流行等により大会を中止した場合、旅費、宿泊費の補償はしない。
 - 2) 主催者として傷害補償責任等は一切負わない。各自において保険証（原本または写し）を持参するとともに、事故や怪我等に備え補償を受けられるスポーツ傷害保険等へ加入すること。
 - 3) 公認ゲーム消化証明は、各連盟の責任において確認すること。
 - 4) 参加選手は、必ず保護者の承諾を得て、また、健康であることを確認の上申し込むこと。
 - 5) 代表選手は、各連盟で「スポーツ安全保険」に加入すること。
 - 6) 各連盟とも、高校生としてふさわしい態度をとれる選手を選考し、また、その指導と監督ができる引率責任者（監督）をつけること。
 - 7) 大会使用ボールの登録は、会場に持ち込んだ全てのボールを競技開始前に登録すること。登録には、2個目から1個につき500円の登録料を納めるものとし、5個目からは特別保管料として1個につき1,000円を追加徴収する。また、ボールの追加登録は原則として認めない。
 - 8) 競技中に参加全競技者の中から無作為にボール検査を実施する。シフト終了後、主管役員により指名された選手は速やかにボール検査に協力すること。登録していないボールを会場へ持ち込んだ場合、それまでの記録は全て無効とする。
 - 9) 未検査ボール、ボール検査合格証不携帯の場合は、競技開始前に検査を受けること。この場合の検査料は1個500円とし大会期間中のみ有効のボール検査合格証を発行する。
 - 10) 大会に使用するボールの持ち込みは4個以内に自粛すること。
 - 11) 会員証不携帯の場合、今大会のみ有効の臨時会員証を発行する。申請書に必要事項を記入し、300円の発行手数料を添えて申請すること。
 - 12) 会場にボールバック等を送る場合は8月5日午後以降の到着で送ること。
 - 13) 本大会の映像・写真・記事・記録等における個人情報（氏名・年齢・性別・記録・肖像等）は、広報の目的で使用・公開する。また報道機関に提供することがある。その掲載権・使用权は主催者に属する。
 - 14) 本大会開催中、会場内で撮影した写真・映像等は、映る人物の個人情報（肖像を含む）およびプライバシーに配慮し、個人使用の範囲内に限ることとする。報道目的、企業活動での撮影および公開は、必ず主催者の許可を得ること。

ドーピング検査について

1. 本競技会は、日本アンチ・ドーピング規程に基づくドーピング・コントロール対象大会である。
2. 本競技会参加者（18 歳未満の競技者を含む。以下同じ）は、競技会にエントリーした時点で日本アンチ・ドーピング規程にしたがい、ドーピング・コントロール手続の対象となることに同意したものとみなす。18 歳未満の競技者については、本競技会への参加により親権者の同意を得たものとみなす。
3. 本競技会に参加する 18 歳未満の競技者は、親権者の署名した同意書を大会に持参し携帯すること。親権者の同意書フォームは、日本アンチ・ドーピング機構（JADA）のウェブサイト (<https://www.playtruejapan.org/jada/u18.html>) からダウンロードできる。18 歳未満の競技者はドーピング検査の対象となった際に、親権者の署名が記載された当該同意書を担当検査員に提出すること。なお、親権者の同意書の提出は 18 歳未満時に 1 回のみで、当該同意書の提出後に再びドーピング検査の対象となった場合は、すでに提出済みであることをドーピング検査時に申し出ること。ドーピング検査会場において親権者の同意書の提出ができない場合、検査後 7 日以内に JADA 事務局へ郵送にて提出すること。親権者の同意書の提出がなかった場合でも、ドーピング・コントロール手続に一切影響がないものとする。
4. 本競技会参加者は、本競技会において行われるドーピング検査（尿・血液等検体の種類を問わず）を拒否又は回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続を完了することができなかった場合等は、アンチ・ドーピング規則違反となる可能性がある。アンチ・ドーピング規則違反と判断された場合には、日本アンチ・ドーピング規程に基づき制裁等を受けることになるので留意すること。
5. 競技会・競技会外検査問わず、血液検査の対象となった競技者は、採血のため、競技/運動終了後 2 時間の安静が必要となるので留意すること。
6. 日本アンチ・ドーピング規程の詳細内容およびドーピング検査については、公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構のウェブサイト (<http://www.playtruejapan.org>) にて確認すること。

競技規則（抜粋）

第 133 条（同位ピンの裁定）

競技の勝位の決定について、個人又はチーム戦の得点が同点の場合、次のとおり裁定する。

- (1) シリーズにおいて同点の場合は、最高ゲームと最低ゲームの差の最も少ないものを上位とする。
- (2) 2 シリーズ以上の競技において同点の場合、最高シリーズと最低シリーズの差の最も少ないものを上位とする。
- (3) 1 ゲームのスコアが同点の場合及び第 1 号の得点差が同じ場合は、個人又はチーム戦で第 10 フレームまでを含めたストライク数の多いものを上位とする。
- (4) さらにストライク数が同じ場合は、スペア数の多いものを上位とする。
- (5) スペア数が同じ場合は、ともに勝者とするか、又はさらに 1 ゲームの決勝戦を行い、勝者を決定する。ただし、競技要項にほかの方法で規定している場合は、その規定による。

第 134 条（スローボウリングの禁止）

すべての競技は遅滞なく実施し、審判員は遅滞の原因が競技者にある次のような場合には、スローボウリングと判定する。

スローボウリングの判定は、同一シリーズ内においてのみ適用し、最初は「警告」、2 回目は「嚴重注意」、3 回目以降は、そのフレームの得点を 0 とする。

- (1) 競技者は、自分の投球順で左右の隣接するレーンがあいている場合、直ちに投球態勢をとらなければならない。
- (2) 競技投球者は、投球の準備態勢に入ろうとしているすぐ右側レーンの競技者に対してのみ優先投球権を認めなければならない。
- (3) 競技者が 1 レーンに 1 名又は 2 名で競技する場合は、当該シフトで進行の早い競技者から、原則として 4 フレーム以上の遅れ、3 名以上で競技する場合は、2 フレーム以上の遅れがあった場合は、機械の故障等の有無を確認の後、判定する。
- (4) 競技者は、前の競技者のボールがボールラックに戻ったときから 30 秒以内にその競技者は投球しなければならない。その判定は、審判員が競技者を無作為に選考し、ストップウォッチにより、その競技者の投球時間を測定する。
- (5) 第 4 号の条文については、当分の間、指導事項とする。

第 136 条（ボウリングボールの表面調整及び表面加工）

ボウリングボールの表面調整及び表面加工については、国際ボウリング連盟の規定に基づき、次のとおりとする。

ゲーム中にボールの表面を調整及び加工した場合は、そのゲームの得点は 0 とする。

- (1) ボウリングボールの調整に使用できるポリッシュ並びにクリーナーは、国際ボウリング連盟の公式認定の物とし、ボウリングボールの表面調整は、競技が遅滞しない範囲でゲームとゲーム間で許されるが、必ず手で実施し、ボウラーズエリア内では行うことはできない。
- (2) ボウリングボールの表面加工をすることは、第 1 号で規定されたものを除き、指定された場所において、公式練習中、競技直前の練習時間中及びシフトとシフトの間は許される。
- (3) ボールの表面を調整及び加工した場合は、その表面に付着物があってはならない。

第 406 条（遅 刻）

競技者は、競技開始予定時間の 30 分前までに、あらかじめ定められた場所に集合し、受付を通過する。通過しない場合は、その種目は失格となる。

第 407 条（ボウラーズエリア）

選手権競技会において競技者、観客に識別できるようボウラーズエリアを定めるものとする。

- 2 各団体において、ボウラーズエリアに入ることのできるのは監督又はコーチのいずれか 1 名とする。ただし、各選手権競技会において別の定めがある場合、この限りではない。

- 3 ボウラーズエリアに入ることのできる範囲は、自チームの競技しているボウラーズエリア内とする。

第 410 条（使用ボール）

選手権競技会に使用するボールは、次の各号に基づいて使用するものとする。

- (1) 選手権競技会に出場する者の使用ボールは、すべて国際ボウリング連盟公式認定ボール又は本協会公式認定ボールで認証検査に合格したものであること。また、常に本協会規定の「ボール検査合格証」を携帯していなければならない。
- (2) 合格したボールでも、表面にテープ、ペンキ等で目印をしたり、明らかに故意にキズをつけた場合は、失格とする。
- (3) ボールの表面調整及び表面加工については、競技規程第 136 条を適用する。
- (4) 競技者は、大会に使用するすべてのボールを登録しなければならない。
- (5) 1991 年 1 月 1 日以降に製造されたボールのみ使用が認められる。
- (6) 上記のほか、競技規程第 135 条を適用する。

第 418 条（競技者の服装）

選手権競技会に参加する競技者の服装は、競技規程第 137 条及び本協会の服装規則を遵守すること。

第 419 条（競技中の飲食、喫煙）

競技中の飲食、喫煙は一切禁止する。ただし、アルコールを含まない飲料をボウラーズエリア以外の指定された場所で飲むことは許される。

また、競技者はボウラーズエリアをみだりに離れてはならない。やむを得ず離れる場合は、必ず審判員に申し出て承認を得なければならない。

※ その他は、すべて本協会競技規則を適用する。

【注 意 事 項】

※ 競技会及び選手権大会の競技中 2 個以上のボールを使用する場合は、次のことを厳守して下さい。

- (イ) 競技中、特別の指示がある場合を除きボールラックには 1 人 1 個のボールしか置くことはできない。
- (ロ) 競技会および選手権大会では、競技開始前に主管認証部へ会場に持ち込んだ全てのボールを登録しなければならない。その際の登録料は、2 個目から 1 個につき 500 円の登録料を納めなければならない。また、5 個以上を登録する場合は、別途の料金が必要となる。
- (ハ) 競技中にボール交換のために、他の競技者に迷惑をかけたり、競技進行に支障を生じさせた場合は、スローボウリング（競技規程第 134 条）の適用を受ける場合がある。

※ 大会には、ボールの持込を 1 人 4 個以内に自粛するよう指導事項となっております。ご協力をお願いいたします。

※ 大会会場に 4 個以上持ち込んだ場合でも、競技フロアへのボールの持ち込みは 4 個以内とします。

ダブルボールバッグ 2 つ、あるいはトリプルボールバッグ 1 つとシングルボールバッグ 1 つで運搬するなど、外形的にも 4 個以内であることがわかるようにしてください。

競技中のボールの入れ替えは可能ですが、競技が遅滞しない範囲で行ってください。

※ ハイゲーム、ハイシリーズ賞とも同点の場合は、該当者全員を表彰します。（選手権競技会規程第 414 条）

大会日程

(大会前日) 8月6日(日)

15:00～18:00	ボール登録
-------------	-------

(第1日目) 8月7日(月)

10:30～12:00	ボール登録・選手受付	
11:30～11:50	監督会議	
12:15～12:30	開会式	
12:45～15:20	男子・女子 予選1回戦	1BOX・6名打
15:35～18:10	男子・女子 予選2回戦	1BOX・6名打

(第2日目) 8月8日(火)

8:00～	競技フロアー 開場	
8:00～ 8:30	選手受付	
9:00～11:35	男子・女子 予選3回戦	1BOX・6名打
11:45～12:05	決勝受付	
12:35～13:35	男子・女子 決 勝	1BOX・2名打
14:05～14:35	表彰式・閉会式	

※競技の進行状況により開始時間が前後する場合があります。

監督名簿並びに選手参加選手数

No.	連盟名	監督名	選手参加者数			No.	連盟名	監督名	選手参加者数		
			男子	女子	合計				男子	女子	合計
01	北海道	仙庭 雅嗣	2	3	5	26	京都府	秋元 充秀	7	2	9
02	青森県	山本 大輔	7	3	10	27	大阪府	松井 正信	4	4	8
03	岩手県	小林みち子	1	1	2	28	兵庫県	中川 充治	0	2	2
04	宮城県	松本 祥子	6	1	7	29	奈良県	坂田 紀美	0	2	2
05	秋田県	佐藤 友紀	0	1	1	30	和歌山県	西田 一善	3	0	3
06	山形県	小野 貴史	1	1	2	31	鳥取県	浦川由加里	1	1	2
07	福島県	伊藤 寛	3	2	5	32	島根県	松浦 正広	1	0	1
08	茨城県	井崎 賢二	9	4	13	33	岡山県	木村 佳苗	5	1	6
09	栃木県	戸崎 光一	6	1	7	34	広島県	荻野 和男	5	3	8
10	群馬県	宮沢 隆	7	4	11	35	山口県	柳江 利章	1	3	4
11	埼玉県	丸山 晴行	8	3	11	36	香川県	川地 千里	1	0	1
12	千葉県	若泉 哲也	3	3	6	37	徳島県	広瀬 勝敏	1	1	2
13	東京都	佐藤 一雄	17	4	21	38	愛媛県	市川 芳昭	5	3	8
14	神奈川県	不破 伸二	14	11	25	39	高知県	竹本紅美子	0	2	2
15	山梨県	奥秋 晴香	1	0	1	40	福岡県	菅原 直樹	12	2	14
16	新潟県	遠藤 麻生	0	2	2	41	佐賀県	前原 健吾	2	0	2
17	長野県	両角 英樹	2	2	4	42	長崎県	山下 知且	2	1	3
18	富山県	土反 治久	1	1	2	43	熊本県	西島 章一	1	0	1
19	石川県	今川 徹	6	4	10	44	大分県	石井 浩之	5	0	5
20	福井県				0	45	宮崎県	原口 宏史	1	0	1
21	静岡県	加藤 剛重	10	4	14	46	鹿児島県				0
23	三重県	佐山 天亮	9	4	13	47	沖縄県	小山 正樹	8	4	12
24	岐阜県	山田 正裕	4	1	5	22	愛知県	一江 拓生	27	11	38
25	滋賀県	園田多華生	4	1	5						
小 計			121	61	182	小 計			92	42	134
						合 計			213	103	316

参加者名簿

男子の部

No.	県名	氏 名	学 校 名	学年
1	北海道	橋本 旺典	立命館慶祥高等学校	1
2	北海道	畑中 勇星	北海道札幌工業高等学校	3
3	青森県	後藤 遼真	弘前大学教育学部附属特別支援学校高等部	1
4	青森県	横岡 悠斗	東奥学園高等学校	2
5	青森県	石田 康次郎	青森県立弘前工業高等学校	3
6	青森県	相馬 祥希	青森県立弘前工業高等学校	3
7	青森県	佐々木 歩夢	八戸工業大学第一高等学校	3
8	青森県	羽賀 圭亮	八戸工業大学第一高等学校	3
9	青森県	今村 知暉	青森県立弘前高等学校	3
10	岩手県	合津 和斗	盛岡市立高等学校	2
11	宮城県	松本 拓也	仙台城南高等学校	2
12	宮城県	茂林 健太	仙台城南高等学校	2
13	宮城県	山下 大輔	東陵高等学校	2
14	宮城県	鈴木 剛瑠	仙台高等専門学校	2
15	宮城県	中條 裕太	宮城県小牛田農林高等学校	2
16	宮城県	相馬 夢翔	宮城県仙台東高等学校	3
17	山形県	荒沢 頼人	東北文教大学山形城北高等学校	2
18	福島県	石塚 成央	会津北嶺高等学校	2
19	福島県	齋藤 拓真	福島県立福島商業高等学校	2
20	福島県	中野 雄太	福島県立橘高等学校	3
21	茨城県	森江 航大	茨城県立水戸商業高等学校	1
22	茨城県	清水 孝大	茨城県立太田西山高等学校	1
23	茨城県	山口 日葵	茨城県立土浦湖北高等学校	2
24	茨城県	宮本 拓実	茨城県立取手第一高等学校	2
25	茨城県	麻生 汐音	茨城県立取手第二高等学校	2
26	茨城県	柳田 祐路	茨城県立取手第一高等学校	2
27	茨城県	椿 瑛太郎	茨城県立石岡第一高等学校	2
28	茨城県	高橋 一葵	茨城県立佐和高等学校	2
29	茨城県	渡邊 楓	茨城県立下妻第二高等学校	2
30	栃木県	中村 健吾	栃木県立宇都宮白楊高等学校	1
31	栃木県	渡邊 倖生	作新学院高等学校	1
32	栃木県	益子 璃空	栃木県立那須拓陽高等学校	1
33	栃木県	戸崎 優佑	栃木県立日光明峰高等学校	2
34	栃木県	佐藤 一真	宇都宮短期大学附属高等学校	2
35	栃木県	人見 皇己	矢板中央高等学校	3
36	群馬県	須田 風海音	群馬県立伊勢崎商業高等学校	1
37	群馬県	折原 慶人	群馬県立館林高等学校	1
38	群馬県	山崎 航汰	群馬県立伊勢崎工業高等学校	1
39	群馬県	木村 龍樹	学校法人群馬育英学園前橋育英高等学校	1
40	群馬県	馬場 遼太郎	学校法人東京農業大学東京農業大学第二高等学校	1
41	群馬県	大森 一輝	群馬県立西邑楽高等学校	1
42	群馬県	久保田 柊志	第一学院高等学校	3
43	埼玉県	中根 聖吾	昌平学園昌平中学高等学校	1
44	埼玉県	廣岡 光希	県立川越初雁高等学校	1
45	埼玉県	三村 優	堀越高等学校	1
46	埼玉県	比留間 雅人	県立入間向陽高等学校	1
47	埼玉県	川田 誠	県立羽生高等学校	1
48	埼玉県	丸山 瑛豊	県立狭山工業高等学校	2
49	埼玉県	豊泉 拓登	県立狭山工業高等学校	2
50	埼玉県	日吉 直人	県立三郷工業技術高等学校	2
51	千葉県	田中 望有徳	千葉県立成東高等学校	1
52	千葉県	水野 陽介	千葉県立我孫子東高等学校	1
53	千葉県	金子 雄斗	千葉県立市川工業高等学校	2
54	東京都	熊沢 絆	東京都立八王子拓真高等学校	1
55	東京都	中川 琉晴	東野高等学校	1
56	東京都	小坂 伎	安田学園高等学校	1
57	東京都	佐々木 士門	明聖高等学校	1

参加者名簿

男子の部

No.	県名	氏 名	学 校 名	学年
58	東京都	金城 裕和	日本体育大学荏原高等学校	1
59	東京都	草木 洸太郎	八王子実践高等学校	1
60	東京都	杉浦 友	屋久島おおぞら高等学校	1
61	東京都	山下 鈴響	日本体育大学荏原高等学校	1
62	東京都	小林 由瑚	立正大学附属立正高等学校	1
63	東京都	佐藤 耀斗	東京都立八王子拓真高等学校	2
64	東京都	孫 榮峻	東京韓国学校	2
65	東京都	木下 晃貴	東京都立羽村高等学校	2
66	東京都	植木 詠章	日本体育大学荏原高等学校	2
67	東京都	大戸 奏	日本体育大学荏原高等学校	2
68	東京都	前枝 泰地	日本体育大学荏原高等学校	3
69	東京都	積田 蒼生	私立聖徳学園高等学校	3
70	東京都	丹羽 陽樹	科学技術学園高等学校	3
71	神奈川県	倉原 幸平	神奈川県立住吉高等学校	1
72	神奈川県	斉藤 優真	野田鎌田学園 横浜高等専修学校	1
73	神奈川県	酒井 一希	神奈川県立平塚工科高等学校	1
74	神奈川県	鈴木 モルテザ	神奈川県立平塚中等教育学校	1
75	神奈川県	大森 千空	クラーク記念国際高等学校	1
76	神奈川県	早川 晃生	鶴見大学付属高等学校	1
77	神奈川県	大石 怜生	神奈川県立茅ヶ崎高等学校	2
78	神奈川県	川合 亜門	新名学園 旭丘高等学校	2
79	神奈川県	酒井 光太	神奈川県立平塚工科高等学校	2
80	神奈川県	矢田部 耀丞	神奈川県立釜利谷高等学校	3
81	神奈川県	高橋 大介	神奈川県立神奈川工業高等学校	3
82	神奈川県	佐藤 郁斗	神奈川県立藤沢総合高等学校	3
83	神奈川県	川口 騎士	新名学園 旭丘高等学校	3
84	神奈川県	佐藤 陽希	神奈川県立吉田島高等学校	3
85	山梨県	奥秋 敬晶	山梨県立都留高等学校	1
86	長野県	岩垂 琉碧	長野県穂高商業高等学校	2
87	長野県	神田 伶葵那	長野県長野商業高等学校	2
88	富山県	原田 充基	富山県立志貴野高等学校	3
89	石川県	藤部 飛龍	石川県立小松工業高等学校	1
90	石川県	山崎 幸晴	石川県立小松工業高等学校	2
91	石川県	北出 恵達	石川県立小松工業高等学校	2
92	石川県	谷 圭太郎	石川県立小松工業高等学校	2
93	石川県	松本 健斗	石川県立金沢伏見高等学校	3
94	石川県	安村 響	石川県立野々市明倫高等学校	3
95	静岡県	横地 優輝	静岡聖光学院高等学校	1
96	静岡県	仁科 裕聖	浜松市立高等学校	1
97	静岡県	戸塚 昂	静岡県立遠江総合高塔学校	1
98	静岡県	小泉 司	静岡県立浜松江之島高等学校	2
99	静岡県	北村 篤典	学校法人身延山学園 身延山高等学校	1
100	静岡県	内藤 広人	第一学院高等学校浜松キャンパス	2
101	静岡県	菅 綾汰	静岡県立藤枝東高等学校	2
102	静岡県	諏訪間 皆丞	東海大学付属静岡翔洋高等学校	2
103	静岡県	西川 和徳	静岡聖光学院高等学校	2
104	静岡県	内山 稜太	浜松日体高等学校	3
105	愛知県	木村 暁琉	クリムゾン・グローバル・アカデミー	1
106	愛知県	飯尾 光晟	愛知県立一宮南高等学校	1
107	愛知県	森田 遥斗	愛知県立刈谷工科高等学校	1
108	愛知県	林 優輝	修文学院高等学校	1
109	愛知県	藤原 功聖	愛知県立一宮西高等学校	1
110	愛知県	柴田 涼	愛知県立一宮西高等学校	1
111	愛知県	長谷川 星風	愛知県立春日井工科高等学校	1
112	愛知県	都築 啓	名古屋工業高等学校	1
113	愛知県	岡田 有翔	愛知工業大学名電高等学校	1
114	愛知県	青山 和平	県立知多翔洋高等学校	2

参加者名簿

男子の部

No.	県名	氏 名	学 校 名	学年
115	愛知県	増田 優希	愛知県立豊丘高等学校	2
116	愛知県	堀口 五真	豊川高等学校	2
117	愛知県	元田 亘	豊川高等学校	2
118	愛知県	前野 維吹	名古屋工業高等学校	2
119	愛知県	伏見 英翔	名古屋工業高等学校	2
120	愛知県	中村 亮祐	愛知工業大学名電高等学校	2
121	愛知県	服部 倖大	愛知工業大学名電高等学校	2
122	愛知県	田端 弘芽	名古屋市立工業高等学校	3
123	愛知県	内山 敦史	豊川高等学校	3
124	愛知県	河合 流聖	豊川高等学校	3
125	愛知県	服部 泰知	豊川高等学校	3
126	愛知県	藤原 大聖	学校法人 同朋学園 同朋高等学校	3
127	愛知県	徳留 康太	名古屋工業高等学校	3
128	愛知県	宮丸 銀侍	名古屋工業高等学校	3
129	愛知県	小柳 仁人	名古屋工業高等学校	3
130	愛知県	丸山 聖嵐	愛知工業大学名電高等学校	3
131	愛知県	大西 力愛	愛知工業大学名電高等学校	3
132	三重県	馬場 琥太郎	三重県立白鳳高等学校	1
133	三重県	丸本 佳一郎	三重県立亀山高等学校	1
134	三重県	山口 夏生	三重県立宇治山田高等学校	1
135	三重県	谷村 風翔	学校法人三重高等学校 三重高等学校	1
136	三重県	森下 元喜	三重県立津高等学校	2
137	三重県	中村 柊斗	三重県立相可高等学校	2
138	三重県	川村 凌誠	三重県立桑名高等学校	2
139	三重県	小林 賢弥	三重県立稻生高等学校	3
140	三重県	杉浦 海斗	学校法人三重高等学校 三重高等学校	3
141	岐阜県	大橋 一輝	岐阜県立羽島高等学校	1
142	岐阜県	松長 大輝	岐阜聖徳学園高等学校	1
143	岐阜県	安田 知弘	岐阜県立大垣工業高等学校	2
144	岐阜県	前田 睦葵	岐阜県立岐阜工業高等学校	2
145	滋賀県	中川 漣	彦根総合高等学校	1
146	滋賀県	川寄 亮太	滋賀県立国際情報高等学校	1
147	滋賀県	山本 大貴	彦根総合高等学校	1
148	滋賀県	高橋 優斗	彦根総合高等学校	3
149	京都府	久米 一寧	京都市立開建高等学校	1
150	京都府	佐藤 直輝	洛陽総合高等学校	2
151	京都府	宮崎 雄介	洛陽総合高等学校	2
152	京都府	武田 滯孔	洛陽総合高等学校	3
153	京都府	森岡 弓睦	洛陽総合高等学校	3
154	京都府	池田 葵	京都府立木津高等学校	3
155	京都府	澤野 悠斗	京都府立田辺高等学校	3
156	大阪府	松本 一輝	大阪府立堺西高等学校	1
157	大阪府	横内 結樹	箕面学園高等学校	2
158	大阪府	大島 瑠央	大阪府立福井高等学校	2
159	大阪府	東 隆輝	大阪府立泉尾工業高等学校	3
160	和歌山県	神崎 擧真	和歌山県立星林高等学校	2
161	和歌山県	阪本 雪跳	和歌山県立和歌山北高等学校	3
162	和歌山県	井上 裕鷹	和歌山県立きのくに青雲高等学校	3
163	鳥取県	原田 陸斗	鳥取県立境港総合技術高等学校	2
164	島根県	松浦 弘正	島根県立出雲農林高等学校	3
165	岡山県	采女 糧加	岡山県立林野高等学校	2
166	岡山県	青山 結人	岡山県立岡山瀬戸高等支援学校	2
167	岡山県	石川 留偉	岡山県立倉敷工業高等学校	2
168	岡山県	能勢 啓喜	岡山県立倉敷商業高等学校	3
169	岡山県	錦織 秀	岡山理科大学附属高等学校	3
170	広島県	安川 友人	広島県立西条農業高等学校	1
171	広島県	松林 潤生	広島県立安古市高等学校	2

参加者名簿

男子の部

No.	県名	氏 名	学 校 名	学年
172	広島県	柳生 真賢	学校法人崇徳学園 崇徳高等学校	2
173	広島県	安川 真ノ介	広島県立賀茂高等学校	2
174	広島県	濱野 柊矢	広島県立五日市高等学校	3
175	山口県	奥田 倫平	野田学園高等学校	1
176	香川県	川地 利空	学校法人高松中央高等学校	1
177	徳島県	星合 一希	徳島文理高等学校	2
178	愛媛県	御手洗 彰彦	愛媛県立伊予高等学校	1
179	愛媛県	高橋 悠斗	新田高等学校	2
180	愛媛県	伊賀上 想来	愛媛県立松山工業高等学校	2
181	愛媛県	日野 翔悟	聖力タリナ学園高等学校	3
182	愛媛県	河端 星樹	今治明德高等学校	3
183	福岡県	三苫 総太	屋久島おおぞら高等学校	1
184	福岡県	篠塚 元豪	精華学園高等学校	1
185	福岡県	河島 大凌	立花高等学校	1
186	福岡県	柿原 拓真	福岡県立明善高等学校	1
187	福岡県	國武 愛紀	広島商船高等専門学校	1
188	福岡県	松田 和弥	福岡県立城南高等学校	2
189	福岡県	谷 柁人	近畿大学附属福岡高等学校	2
190	福岡県	吉村 宥星	博多高等学校	2
191	福岡県	長尾 脩甫	近畿大学附属福岡高等学校	3
192	福岡県	黒瀬 一步	星槎国際高等学校	3
193	福岡県	大山 愁人	飛鳥未来高等学校	3
194	福岡県	谷口 遼	福岡第一高等学校	3
195	佐賀県	笠原 裕惺	佐賀県立佐賀商業高等学校	2
196	佐賀県	田中 陽貴	佐賀県立佐賀商業高等学校	3
197	長崎県	古賀 友翔	長崎県立諫早高等学校	1
198	長崎県	山口 大惺	長崎大学教育学部付属特別支援学校	3
199	熊本県	本田 陽士	熊本県立熊本商業高等学校	1
200	大分県	巽 洸一	大分高等学校	1
201	大分県	岡本 弦大	大分高等学校	2
202	大分県	久々宮 周	大分高等学校	3
203	大分県	首藤 陸斗	福德学院高等学校	3
204	大分県	岩本 征也	大分工業高等専門学校	3
205	宮崎県	愛甲 雅治	宮崎県立宮崎南高等学校	3
206	沖縄県	下地 良尚	沖縄県立首里東高等学校	1
207	沖縄県	小山 嵐士	沖縄県立具志川高等学校	1
208	沖縄県	我那覇 怜	沖縄県立中部商業高等学校	2
209	沖縄県	座波 政斗	沖縄県立首里東高等学校	3
210	沖縄県	高久 大和	沖縄県立知念高等学校	3
211	沖縄県	嘉手苺 隆平	沖縄県立那覇商業高等学校	3
212	沖縄県	津波古 蓮	沖縄県立沖縄工業高等学校	3
213	沖縄県	中里 隆紅	沖縄県立沖縄工業高等学校	3

参加者名簿

女子の部

No.	県名	氏 名	学 校 名	学年
1	北海道	佐藤 美葉	北海道札幌東商業高等学校	2
2	北海道	菅野 綺子	北海道釧路湖陵高等学校	2
3	北海道	阿部 菜々花	北海道札幌東商業高等学校	3
4	青森県	中村 結依	千葉学園高等学校	2
5	青森県	黒坂 優芽	千葉学園高等学校	2
6	青森県	小山内 紅葉	弘前学院聖愛高等学校	3
7	岩手県	相澤 茉季	盛岡中央高等学校	1
8	宮城県	我孫子 美葵	古川学園高等学校	2
9	秋田県	佐藤 陽由	秋田県立大曲高等学校	2
10	山形県	渡邊 夕菜	東北文教大学山形城北高等学校	2
11	福島県	鈴木 麻生	福島県立須賀川創英館高等学校	3
12	福島県	石塚 咲輝	福島県立光南高等学校	3

参加者名簿

女子の部

No.	県名	氏 名	学 校 名	学年
13	茨城県	戸塚 未紗稀	茨城県立取手第二高等学校	1
14	茨城県	井崎 寛菜	茨城県立日立第二高等学校	3
15	茨城県	森江 彩羽	常磐大学高等学校	3
16	茨城県	後藤 光々音	茨城県立取手松陽高等学校	3
17	栃木県	須永 葉名	白鷗大学足利高等学校	3
18	群馬県	大野 萌葉	前橋市立前橋高等学校	2
19	群馬県	多胡 和姫	群馬県立安中総合学園高等学校	3
20	群馬県	渡辺 希哩	前橋市立前橋高等学校	3
21	群馬県	近藤 眞桜	太田市立太田高等学校	3
22	埼玉県	石井 こころ	松栄学園高等学校	1
23	埼玉県	岩元 理沙	県立坂戸高等学校	1
24	埼玉県	熊田 菜奈海	細田学園高等学校	3
25	千葉県	内野 ひかり	東葉高等学校	2
26	千葉県	堀内 優歌	千葉明德高等学校	2
27	千葉県	石橋 怜奈	千葉県立市川昂高等学校	3
28	東京都	瀬川 実悠	東京都立芝商業高等学校	1
29	東京都	渡辺 音彩	日本大学櫻丘高等学校	1
30	東京都	関 彩花	東京都立美原高等学校	1
31	東京都	小嶋 凜華	屋久島おおぞら高等学校□	3
32	神奈川県	濱崎 姫琉	神奈川県立大和東高等学校	1
33	神奈川県	網代 羅夢	神奈川県立大和東高等学校	1
34	神奈川県	細井 葉月	神奈川県立大師高等学校	1
35	神奈川県	平嶋 彩葉	東海大学付属相模高等学校	1
36	神奈川県	高田 真帆	神奈川県立大和東高等学校	2
37	神奈川県	高橋 侑里	新名学園 旭丘高等学校	2
38	神奈川県	濱崎 りりあ	神奈川県立綾瀬西高等学校	3
39	神奈川県	崎山 穂花	神奈川県立綾瀬西高等学校	3
40	神奈川県	本橋 明莉	神奈川県立海老名高等学校	3
41	神奈川県	高橋梨織奈	光明学園相模原高等学校	3
42	神奈川県	三留 花音	神奈川県立横浜南陵高等学校	3
43	新潟県	遠藤 愛香	新潟県立新潟向陽高等学校	2
44	新潟県	遠藤 妃菜	新潟県立白根高等学校	2
45	長野県	小泉 穂乃佳	長野県下諏訪向陽高等学校	1
46	長野県	関 祐理菜	学校法人豊野学園豊野高等専修学校	2
47	富山県	川縁 彩乃	富山県立高岡高等学校	3
48	石川県	市田 彩華	石川県立金沢錦丘高等学校	2
49	石川県	吉田 美咲	金沢龍谷高等学校	3
50	石川県	野村 美羽	金沢市立工業高等学校	3
51	石川県	角見 歩乃花	石川県立宝達高等学校	3
52	静岡県	古川 綺音	学校法人角川ドワンゴ学園N高等学校	1
53	静岡県	寺田 茜	沼津市立沼津高等学校	1
54	静岡県	落合 李咲	東海大学付属静岡翔洋高等学校	2
55	静岡県	徳田 有紀	静岡県立浜松大平台高等学校	3
56	愛知県	田中 心那	おおぞら高等学院	1
57	愛知県	住田 結萌	愛知みずほ大学瑞穂高等学校	1
58	愛知県	高本 聖菜	愛知県立半田商業高等学校	1
59	愛知県	長屋 似奈	愛知県立一宮商業高等学校	1
60	愛知県	水谷 柚茜	名古屋大谷高等学校	1
61	愛知県	東 桜沙	愛知県立津島東高等学校	2
62	愛知県	松本 葉菜	愛知県立知立高等学校	2
63	愛知県	山之内 詩	愛知県立木曽川高等学校	2
64	愛知県	山田 悠加	名古屋大谷高等学校	3
65	愛知県	小島 楓	愛知県立佐屋高等学校	3
66	愛知県	酒井 愛	愛知工業大学名電高等学校	3
67	三重県	中村 心	三重県立朝明高等学校	1
68	三重県	金森 佑理	三重県立津商業高等学校	2
69	三重県	眞金 英麗奈	三重県立白子高等学校	2

参加者名簿

女子の部

No.	県名	氏 名	学 校 名	学年
70	三重県	種瀬 楓華	三重県立四日市農芸高等学校	3
71	岐阜県	上野山 由利菜	岐阜聖徳学園高等学校	2
72	滋賀県	福留 一姫	滋賀県立信楽高等学校	2
73	京都府	伊原 梨花	洛陽総合高等学校	3
74	京都府	福井 藍泉	洛陽総合高等学校	3
75	大阪府	片上 亜美梨	精華高等学校	1
76	大阪府	緒方 彩音	羽衣学園高等学校	3
77	大阪府	藤林 華音	大阪府立東淀川高等学校	3
78	大阪府	藤田 美空	羽衣学園高等学校	3
79	兵庫県	中川 美悠	兵庫県立山崎高等学校	2
80	兵庫県	松本 歩奈美	兵庫県立姫路商業高等学校	2
81	奈良県	坂田 望実	樟蔭高等学校	2
82	奈良県	森 恵美	飛鳥未来高等学校	3
83	鳥取県	加藤 杏奈	学校法人鳥取学園鳥取城北高等学校	1
84	岡山県	吉田 凜	山陽学園高等学校	3
85	広島県	藤山 愛	近畿大学付属広島高等学校福山校	1
86	広島県	渡邊 葵	広島大学付属福山高等学校	1
87	広島県	北川 幸希	広島県立賀茂高等学校	1
88	山口県	山本 日花莉	山口県立下松工業高等学校	2
89	山口県	倉林 亜夢	山口県立長府高等学校	3
90	山口県	藤本 妃高	慶進高等学校	3
91	徳島県	村崎 遥香	徳島県立城北高等学校	1
92	愛媛県	藤井 日和	新田高等学校	1
93	愛媛県	大谷 心咲	愛媛県立松山南高等学校	1
94	愛媛県	友澤 千怜	聖カタリナ学園高等学校	2
95	高知県	大村 彩心	高知市立高知商業高等学校	1
96	高知県	藤岡 七海	高知県立山田高等学校	2
97	福岡県	片桐 麻実	九州産業大学付属九州高等学校	1
98	福岡県	武藤 遥華	福岡県立香椎高等学校	2
99	長崎県	中島 佳音	長崎県立長崎鶴洋高等学校	1
100	沖縄県	稲福 観夕	沖縄県立中部商業高等学校	1
101	沖縄県	砂川 舞佳	沖縄県立首里東高等学校	2
102	沖縄県	カナ ジョーダン	クバサキハイスクール	3

決勝戦 レーン移動表

女子	1G	2G	3G
予選 1 位	8	13	20
予選 2 位	7	14	19
予選 3 位	6	11	18
予選 4 位	5	12	17
予選 5 位	4	9	16
予選 6 位	3	10	15
予選 7 位	20	7	14
予選 8 位	19	8	13
予選 9 位	18	5	12
予選 10 位	17	6	11
予選 11 位	16	3	10
予選 12 位	15	4	9
予選 13 位	14	19	8
予選 14 位	13	20	7
予選 15 位	12	17	6
予選 16 位	11	18	5
予選 17 位	10	15	4
予選 18 位	9	16	3

男子	1G	2G	3G
予選 1 位	33	28	21
予選 2 位	34	27	22
予選 3 位	35	30	23
予選 4 位	36	29	24
予選 5 位	37	32	25
予選 6 位	38	31	26
予選 7 位	39	34	27
予選 8 位	40	33	28
予選 9 位	41	36	29
予選 10 位	42	35	30
予選 11 位	43	38	31
予選 12 位	44	37	32
予選 13 位	45	40	33
予選 14 位	46	39	34
予選 15 位	47	42	35
予選 16 位	48	41	36
予選 17 位	49	44	37
予選 18 位	50	43	38
予選 19 位	51	46	39
予選 20 位	52	45	40
予選 21 位	53	48	41
予選 22 位	54	47	42
予選 23 位	21	50	43
予選 24 位	22	49	44
予選 25 位	23	52	45
予選 26 位	24	51	46
予選 27 位	25	54	47
予選 28 位	26	53	48
予選 29 位	27	22	49
予選 30 位	28	21	50
予選 31 位	29	24	51
予選 32 位	30	23	52
予選 33 位	31	26	53
予選 34 位	32	25	54

栄 光 の 記 録

●第1回大会～第2回大会 男女混合個人戦 (12G)

第1回	1977年	東京・後楽園新宿ボウル	鈴木 隆 光 (東京)	2,329
第2回	1978年	東京・後楽園新宿ボウル	阿 武 静 枝 (大阪)	2,460
第3回	1979年	東京・新宿後楽園ボウル	小 寺 恵 里 子 (岡山)	2,269
第4回	1980年8月3日～6日	東京・ハタスポーツブラザ	上 野 浩 範 (長崎)	2,163
第5回	1981年8月4日～7日	東京・ハタスポーツブラザ	林 麻 由 美 (宮崎)	2,452
第6回	1982年8月6日～9日	東京・ハタスポーツブラザ	林 繁 男 (京都)	2,391
第7回	1983年8月5日～7日	東京・ハタスポーツブラザ	木 村 隆 (京都)	2,257
第8回	1984年	東京・ハタスポーツブラザ	宮 本 小 百 合 (石川)	2,272
第9回	1985年8月2日～4日	東京・ハタスポーツブラザ	宮 本 小 百 合 (石川)	2,310
第10回	1986年8月8日～10日	東京・ハタスポーツブラザ	内 山 和 久 (東京)	2,489
第11回	1987年8月7日～9日	東京・ハタスポーツブラザ	石 橋 孝 (京都)	2,462
第12回	1988年7月29日～31日	東京・ハタスポーツブラザ	畑 中 知 子 (北海道)	2,474

●第13回大会～第20回大会 男女別個人戦 (12G)

【第13回大会】 1989年8月2日～3日

参加：男子 105名 女子 63名

会場：東京・品川プリンスホテルボーリングセンター

男子	沖 芳 雄 (広島)	広島市立沼田高校2年	2,425	女子	道 中 真 奈 美 (山口)	県立大津高校3年	2,159
----	------------	------------	-------	----	----------------	----------	-------

【第14回大会】 1990年8月1日～2日

参加：男子 101名 女子 81名

会場：東京・ハタボーリングセンター

男子	高 田 学 (栃木)	作新学院高校3年	2,344	女子	畑 辺 由 加 里 (大阪)	相愛高校2年	2,178
----	------------	----------	-------	----	----------------	--------	-------

【第15回大会】 1991年7月23日～24日

参加：男子 112名 女子 81名

会場：東京・品川プリンスホテルボーリングセンター

男子	濱 田 修 (大阪)	府立大塚高校3年	2,422	女子	柴 田 知 美 (福岡)	福岡第一高校1年	2,257
----	------------	----------	-------	----	--------------	----------	-------

【第16回大会】 1992年7月27日～28日

参加：男子 101名 女子 77名

会場：東京・品川プリンスホテルボーリングセンター

男子	桜 井 真 司 (東京)	都立城北高校1年	2,389	女子	清 水 弘 子 (千葉)	明德高校1年	2,247
----	--------------	----------	-------	----	--------------	--------	-------

【第17回大会】 1993年7月26日～27日

参加：男子 105名 女子 77名

会場：東京・品川プリンスホテルボーリングセンター

男子	伊 藤 丈 (福島)	日本大学東北高校2年	2,451	女子	板 倉 奈 智 美 (和歌山)	県立青陵高校3年	2,327
----	------------	------------	-------	----	-----------------	----------	-------

【第18回大会】 1994年7月25日～26日

参加：男子 93名 女子 79名

会場：東京・品川プリンスホテルボーリングセンター

男子	木 下 永 一 (岡山)	県立東岡山工業高校3年	2,475	女子	木 村 真 理 (徳島)	県立徳島商業高校3年	2,526
----	--------------	-------------	-------	----	--------------	------------	-------

【第19回大会】 1995年7月25日～26日

参加：男子 106名 女子 71名

会場：東京・品川プリンスホテルボーリングセンター

男子	森 本 浩 史 (奈良)	京都都学園高校2年	2,731	女子	福 田 恵 (静岡)	静岡学園高校1年	2,423
----	--------------	-----------	-------	----	------------	----------	-------

【第20回大会】 1996年7月23日～24日

参加：男子 109名 女子 80名

会場：東京・品川プリンスホテルボーリングセンター

男子	武 田 昌 剛 (広島)	県立広島高校3年	2,497	女子	黒 石 紗 織 (香川)	県立津田高校1年	2,275
----	--------------	----------	-------	----	--------------	----------	-------

【第21回大会】 1997年7月22日～23日

参加：男子 132名 女子 84名

会場：東京・品川プリンスホテルボーリングセンター

男子	武 本 真 明 (大阪)	府立西寝屋川高校1年	2,678	女子	松 田 悠 (北海道)	札幌商業高校3年	2,355
----	--------------	------------	-------	----	-------------	----------	-------

【第22回大会】 1998年7月28日～29日

参加：男子 136名 女子 81名

会場：東京・品川プリンスホテルボーリングセンター

男子	武 本 真 明 (大阪)	府立西寝屋川高校2年	2,604	女子	宮 内 友 美 子 (神奈川)	横須賀市立商業高校2年	2,379
----	--------------	------------	-------	----	-----------------	-------------	-------

栄 光 の 記 録

【第23回大会】 1999年7月27日～28日

参加：男子 133名 女子 85名

会場：東京・品川プリンスホテルボーリングセンター

男子	山 本 勲 (神奈川)	県立釜利谷高校3年	2,660	女子	宮 内 友 美 子 (神奈川)	横須賀市立商業高校3年	2,366
----	-------------	-----------	-------	----	-----------------	-------------	-------

【第24回大会】 2000年7月25日～26日

参加：男子 140名 女子 90名

会場：東京・品川プリンスホテルボーリングセンター

男子	伊 藤 直 人 (長野)	松商学園高校1年	2,598	女子	吉 川 朋 絵 (神奈川)	県立釜利谷高校3年	2,489
----	--------------	----------	-------	----	---------------	-----------	-------

【第25回大会】 2001年7月24日～25日

参加：男子 130名 女子 85名

会場：東京・品川プリンスホテルボーリングセンター

男子	森 山 典 至 (北海道)	札幌龍谷学園高校1年	2,714	女子	長 谷 川 智 美 (岡山)	県立倉敷古池池高校3年	2,454
----	---------------	------------	-------	----	----------------	-------------	-------

【第26回大会】 2002年7月30日～31日

参加：男子 125名 女子 83名

会場：東京・品川プリンスホテルボウリングセンター

男子	秋 山 勝 由 樹 (香川)	香川西高校3年	2,650	女子	松 永 裕 美 (福岡)	福岡第一高校3年	2,697
----	----------------	---------	-------	----	--------------	----------	-------

【第27回大会】 2003年7月29日～30日

参加：男子 125名 女子 84名

会場：東京・品川プリンスホテルボウリングセンター

男子	池 田 康 弘 (静岡)	県立焼津中央高校3年	2,695	女子	森 田 和 紀 (東京)	青稜高校3年	2,415
----	--------------	------------	-------	----	--------------	--------	-------

【第28回大会】 2004年7月27日～28日

参加：男子 129名 女子 87名

会場：東京・品川プリンスホテルボウリングセンター

男子	中 山 達 也 (神奈川)	明治大学附属明治高校2年	2,890	女子	大 坪 菜 摘 美 (神奈川)	県立荏田高校3年	2,662
----	---------------	--------------	-------	----	-----------------	----------	-------

【第29回大会】 2005年7月26日～27日

参加：男子 119名 女子 85名

会場：東京・品川プリンスホテルボウリングセンター

男子	瀧 田 克 則 (岡山)	県立倉敷工業高校3年	2,725	女子	竹 俣 茉 耶 (福島)	会津若松サテライト財学園高校1年	2,523
----	--------------	------------	-------	----	--------------	------------------	-------

【第30回大会】 2006年7月25日～26日

参加：男子 121名 女子 82名

会場：東京・品川プリンスホテルボウリングセンター

男子	川 添 奨 太 (福岡)	福岡第一高校3年	2,827	女子	竹 俣 茉 耶 (福島)	会津若松サテライト財学園高校2年	2,512
----	--------------	----------	-------	----	--------------	------------------	-------

【第31回大会】 2007年7月24日～25日

参加：男子 142名 女子 85名

会場：東京・品川プリンスホテルボウリングセンター

男子	高 橋 弘 (京都)	京都外大西高校3年	2,722	女子	浅 田 梨 奈 (長野)	長野県松本蟻ヶ崎高校2年	2,567
----	------------	-----------	-------	----	--------------	--------------	-------

【第32回大会】 2008年7月22日～23日

参加：男子 146名 女子 92名

会場：東京・品川プリンスホテルボウリングセンター

男子	升 水 祐 介 (福岡)	福岡第一高校3年	2,914	女子	向 谷 美 咲 (千葉)	千葉明德高校1年	2,628
----	--------------	----------	-------	----	--------------	----------	-------

【第33回大会】 2009年7月21日～22日

参加：男子 139名 女子 89名

会場：東京・品川プリンスホテルボウリングセンター

男子	安 里 秀 策 (福岡)	福岡第一高校3年	2,751	女子	久 松 美 穂 (静岡)	日本大学三島高校2年	677 (49)
----	--------------	----------	-------	----	--------------	------------	----------

【第34回大会】 2010年7月20日～21日

参加：男子 134名 女子 92名

会場：東京・品川プリンスホテルボウリングセンター

男子	新 畑 雄 飛 (東京)	明星学園高校2年	2,958	女子	向 谷 美 咲 (千葉)	千葉明德高校3年	2,616
----	--------------	----------	-------	----	--------------	----------	-------

【第35回大会】 2011年7月20日～21日

参加：男子 129名 女子 95名

会場：東京・品川プリンスホテルボウリングセンター

男子	工 藤 壽 紀 (青森)	八戸工業大学第一高校2年	2,992	女子	岡 本 美 月 (福岡)	福岡第一高校2年	2,867
----	--------------	--------------	-------	----	--------------	----------	-------

【第36回大会】 2012年7月31日～8月1日

参加：男子 161名 女子 102名

会場：東京・品川プリンスホテルボウリングセンター

男子	今 北 侑 吾 (埼玉)	青森山田高校埼玉校2年	2,990	女子	井 口 瑞 貴 (愛知)	豊川高校2年	2,733
----	--------------	-------------	-------	----	--------------	--------	-------

栄 光 の 記 録

【第37回大会】 2013年7月30日～31日

参加：男子 169名 女子 96名

会場：東京・品川プリンスホテルボウリングセンター

男子	田 中 椋 也 (石川)	金沢市立工業高校3年	2,795	女子	古 田 奏 絵 (福岡)	県立小倉南高校3年	2,902
----	--------------	------------	-------	----	--------------	-----------	-------

【第38回大会】 2014年7月29日～30日

参加：男子 180名 女子 103名

会場：東京・品川プリンスホテルボウリングセンター

男子	工 藤 陽 一 郎 (青森)	弘前学院聖愛高校3年	2,941	女子	石 本 美 来 (広島)	広島国際学院高校3年	2,699
----	----------------	------------	-------	----	--------------	------------	-------

【第39回大会】 2015年7月28日～30日

参加：男子 168名 女子 95名

会場：神奈川・川崎グランドボウル

男子	夏 目 智 樹 (岐阜)	県立加納高校3年	2,617	女子	坂 本 か や (神奈川)	県立麻溝台高校1年	2,445
----	--------------	----------	-------	----	---------------	-----------	-------

【第40回大会】 2016年8月1日～3日

参加：男子 176名 女子 97名

会場：神奈川・川崎グランドボウル

男子	高 木 遼 介 (福岡)	自由ヶ丘高校3年	2,749	女子	水 谷 若 葉 (愛知)	県立佐屋高校1年	2,571
----	--------------	----------	-------	----	--------------	----------	-------

【第41回大会】 2017年7月31日～8月2日

参加：男子 167名 女子 116名

会場：神奈川・川崎グランドボウル

男子	西 山 響 (青森)	八戸工業大学第一高校3年	2,835	女子	戸 塚 眞 由 (愛知)	県立木曽川高校1年	2,616
----	------------	--------------	-------	----	--------------	-----------	-------

【第42回大会】 2018年7月30日～8月1日

参加：男子 191名 女子 117名

会場：神奈川・川崎グランドボウル

男子	新 舍 拓 巳 (岡山)	岡山理科大学附属高校2年	2,729	女子	渡 辺 莉 央 (群馬)	前橋育英高校2年	2,578
----	--------------	--------------	-------	----	--------------	----------	-------

【第43回大会】 2019年7月29日～31日

参加：男子 192名 女子 109名

会場：神奈川・川崎グランドボウル

男子	齋 藤 翔 (愛知)	県立鳴海高校2年	2,736	女子	原 野 萌 花 (福岡)	福岡第一高校3年	2,512
----	------------	----------	-------	----	--------------	----------	-------

【第44回大会】 2021年7月29日～31日

参加：男子 135名 女子 68名

会場：愛知・稲沢グランドボウル

男子	吉 原 正 明 (埼玉)	県立川越西高校2年	2,950	女子	石 本 恵 梨 奈 (大阪)	大阪成蹊女子高校2年	2,784
----	--------------	-----------	-------	----	----------------	------------	-------

【第45回大会】 2021年8月16日～18日

参加：男子 134名 女子 75名

会場：神奈川・川崎グランドボウル

男子	吉 原 正 明 (埼玉)	県立川越西高校3年	2,662	女子	稲 福 心 衣 奈 (沖縄)	県立中部商業高校3年	2,553
----	--------------	-----------	-------	----	----------------	------------	-------

【第45回大会】 2022年8月3日～4日

参加：男子 207名 女子 101名

会場：愛知・稲沢グランドボウル

男子	安 田 知 弘 (岐阜)	県立大垣工業高校1年	2,659	女子	石 田 万 音 (兵庫)	神戸野田高校2年	2,583
----	--------------	------------	-------	----	--------------	----------	-------

JOCジュニアオリンピックカップ 第46回全日本高校ボウリング選手権大会 成績表

2022年8月3日(水)～4日(木)

男子207名 女子101名 計308名

会場：愛知・稲沢グランドボウル

《男子(12G)》

優勝	安田 知弘	(岐阜)	岐阜県立大垣工業高等学校	1年	2,659
準優勝	愛甲 雅治	(宮崎)	宮崎県立宮崎南高等学校	2年	2,542
第3位	紺谷 涼太	(北海道)	北海道帯広南商業高等学校	3年	2,522
第4位	座波 政斗	(沖縄)	沖縄県立首里東高等学校	2年	2,497
第5位	積田 蒼生	(東京)	聖徳学園高等学校	2年	2,496
第6位	横内 結樹	(大阪)	箕面学園高等学校	1年	2,491
ハイゲーム	安田 知弘	(岐阜)	岐阜県立大垣工業高等学校	1年	279
ハイシリーズ	安田 知弘	(岐阜)	岐阜県立大垣工業高等学校	1年	725

《女子(12G)》

優勝	石田 万音	(兵庫)	神戸野田高等学校	2年	2,583
準優勝	濱崎 りりあ	(神奈川)	神奈川県立綾瀬西高等学校	2年	2,575
第3位	我孫子 美葵	(宮城)	古川学園高等学校	1年	2,459
第4位	渡辺 希哩	(群馬)	前橋市立前橋高等学校	2年	2,376
第5位	熊田 菜奈海	(埼玉)	細田学園高等学校	2年	2,374
第6位	崎山 穂花	(神奈川)	神奈川県立綾瀬西高等学校	2年	2,349
ハイゲーム	吉田 美咲	(石川)	金沢龍谷高等学校	2年	288
ハイシリーズ	我孫子 美葵	(宮城)	古川学園高等学校	1年	726

環境を守る スポーツを守る 未来を守る TEAM JAPAN!

来たときよりもきれいに！



公益財団法人日本オリンピック委員会
Japanese Olympic Committee

やっぱりボウリングが好き。

GRANDBOWL COMPANY



稲沢グランドボウル

愛知県稲沢市井之口大坪町80-1
TEL0587-21-2131



名古屋グランドボウル

愛知県名古屋市中区忠治山201番地
TEL052-623-1101



岡崎グランドボウル

愛知県岡崎市日名北町1-1
TEL0564-22-5522



半田グランドボウル

愛知県半田市東洋町2-49-1
TEL0569-24-9281



春日井グランドボウル

愛知県春日井市柏井町字4-17イオン春日井店4F
TEL0587-21-2131



高田馬場グランドボウル

東京都新宿区高田馬場1-35-3
TEL03-5272-5208



東大和グランドボウル

東京都東大和市桜が丘1-1330-19
TEL042-516-1556



川崎グランドボウル

神奈川県川崎市川崎区宮前町11-14
TEL044-244-2281



新狭山グランドボウル

埼玉県狭山市新狭山1-1-9
TEL04-2952-2111



藤枝グランドボウル

静岡県藤枝市下当間652
TEL054-641-8381



浜岡グランドボウル

静岡県御膳崎池新田5424-1
TEL0537-86-3121



袋井グランドボウル

静岡県袋井市堀越343-1
TEL0538-42-6245



津グランドボウル

三重県津市大字垂水字下境915-1
TEL059-227-7415



鈴鹿グランドボウル

三重県鈴鹿市三日月町赤土田1053
TEL059-382-3232



ジェームス山グランドボウル

兵庫県神戸市垂水区青山台7-7-1イオンジェームス山店5F
TEL078-753-2086



心斎橋サンボウル

大阪府大阪市中央区西心斎橋2-9-28
TEL06-6213-0303



グランドボウル本社

愛知県名古屋市中区忠治山201番地



株式会社グランドボウルは、
ボウリングを応援しています。

www.grandbowl.jp